

坂井ひでたか 市長就任会見

常に挑戦をやめない
動き続ける佐賀市政

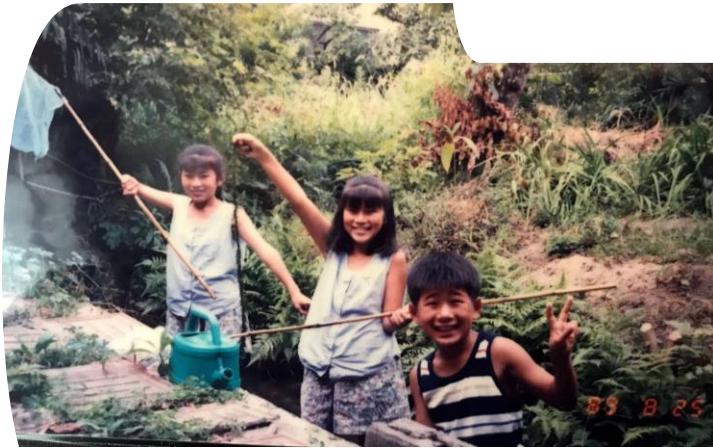
2021年10月25日



自己紹介

佐賀市育ちの41歳。大学から東京へ。そして弁護士資格をとり国交省へ

仕事をしていく中で、
これからは地方の時代と確信。



幼稚園の時に家が全焼。様々な人の支援や助けをいただく。そのふるさとの市民の皆さんの優しさや恩に対し、いつか恩返しをと政治家を志す。



選挙戦を振り返って

サカえるサガシは、サカイが創る

最終的には6名での選挙戦。

5月に立候補を表明してから、多くの方のご意見を聞きたいと思い、市民の方をはじめ、企業や農林水産業の方など、たくさんの方と話を。

コロナ禍における生活の苦しさや、先行きが見えない不安、水害対策への不安の声、そして何より、停滞している佐賀市を変えてほしいというご意見を多くいただきました。

他の候補の方々も、佐賀市を今よりもよくしたい、市民の皆様が安心して生活できる佐賀市にしたいという想いは同じであると感じた。

市民や他の候補者のこのような想いを預かり、佐賀市を輝かせることが使命だと、改めて、責任の重さを痛感。

政治姿勢

「継続」か「変化」か？

秀島市政の全否定ではない

秀島市長は平成17年に合併した、新佐賀市の初代市長として、これまで市政の舵取りを行われてきました。

新しい市の一体感の醸成に尽力され、暮らしやすい都市として高く評価されるなど、素晴らしい実績を残されたと思います。

いいところは残し発展させ、新しいこと、市民が求めていることをスピード感を持って、取り組んでいきたいと考えています。

「常に挑戦をやめない、動き続ける佐賀市政」

を目標にしていきたいと考えています。

佐賀市を、
日本一住みたくなる
街にしたい。

大切なのは、いいところは残し発展させる。市民が足りないと感じているところは迅速に取り組む事。

私の公約

選挙中、主に次の5つの項目について、お約束させていただきました。



1. 水害対策
2. 経済対策を含むコロナ対策
3. 子育て・教育
4. 農林水産業対策
5. 豊かな文化都市と最新技術

公約① 水害対策



水害対策、プロの手腕を 発揮します！

技術を駆使して
被害を最小限に！

- 例えばAIで災害予測！オール佐賀市で「流域治水」を強化。
- 洪水緩和を検討。クレークやお濠の事前排水を強化し、安心を。
- 地域協働による「樋門管理の連携」強化。高出力の排水ポンプを増設します！



公約

②

経済対策 コロナ対策



スピード感をもって取り残さないこと！

コロナ対策！まったなし！！

ワクチン接種率日本一を目指す！

●打撃を受けた飲食、観光、商工業、農林水産業の方々を迅速に支援します！

●医療・福祉従事者、エッセンシャルワーカーに手厚い支援を！

●コロナ後の反転攻勢！アフターコロナ「さがんまち経済戦略」を策定します。

コロナに負けない
経済を立て直し！



公約③ 子育て・教育



子育てパパの視点で、 目指そう日本一！

家族が安心して
暮らせるね！

- 待機児童ゼロ！学童保育を拡充するための整備・予算取りをします。
- 犯罪にストップ！「防犯カメラ」の設置費用を助成します。
- 多様性を育み、全ての子どもたちが輝く「インクルーシブ教育」を推進します。



公約④

農林水産業対策



もっと良くしよう農林水産！

- 農地、漁場、森林を守る！激甚化する災害に国交省でのノウハウを総動員して対応！
- AIなどの最新技術で稼げる農林水産業を！販路拡大やブランド化も个性的に
- もっと便利にラクに！大規模農業化の推進と圃場整備事業の維持管理を継続します。

ブランド化で
販路拡大！



公約
⑤
豊かな文化都市



市民の皆さんの成長するエネルギーを支えてあげられる環境を整備

豊かな文化都市 × 最新技術

●佐賀空港をアジアの国際物流拠点にする「物流特区」構想を立ち上げます。

●ビッグデータを活用し、健康寿命が日本一の健康都市を目指します。

●自動運転コミュニティバスやデマンド交通を実現します。

ハードとソフトの
充実で、新しい
街づくり





課題について

佐賀市の課題

オスプレイ

新幹線

情報発信など

【自衛隊オスプレイの佐賀空港配備計画】

国防の重要性は認識していますが、佐賀県と関係漁協との間で締結された公害防止協定書と覚書の立会人である佐賀市は、当事者の議論を見守る必要があります。もし、変更が必要な場合には、相互に議論を行い、賛成、反対、様々な意見に耳を傾けたいと思います。

【新幹線整備】

在来線の利便性の維持、コストの点など、様々な課題があり、佐賀市民の利便性を向上させる方式や場所を選ぶ必要があります。これからの国と県との「幅広い協議」の経緯を踏まえて、市民目線での議論を進めていくべきと考えています。

【情報発信】

市民の皆様や関係者の皆様に、タイムリーに、そして分かりやすい情報を発信することが重要と考えています。この点につきましては、ここにおいでメディアの皆様のご協力をいただきながら、「佐賀市の情報発信は変わった」と実感していただけるような取り組みを進めていきたいと思っています。



先ほどの5つの項目や課題解決は、私一人では実現はできません。

市民の皆様、市議会の皆様、関係者の皆様、そして、佐賀市職員の皆様のご協力をいただいで進めるべきことだと思っています。

私には、強みとして、人の話を真摯に「聞く力」を持っています。

現場に頻繁に出向き、課題を受け止める、「ひらかれた耳」があります。多くの人々の意見を受け止め、皆さんと共に進む市長でありたいと思っています。

これから10年後、20年後の将来を見据え、責任を持って輝かせることが私の使命です。

皆さんの夢は、より輝くように。
皆さんの幸せは、もっと大きく育つように。
そして皆さんの悲しみや辛さは、少しでも減らせるように。

**どうぞ、この課題の達成のために、職員の皆様およびマスコミの皆様のご支援
とご協力をお願い申し上げます。**